



42/97 TAKAMATSUごみゼロミッション 瀬戸内の海ごみゼロを目指そう

CHANGE FOR THE BLUE in かがわ実行委員会

42/97 TAKAMATSUごみゼロミッション成果報告

香川県内各所で清掃活動を実施しているなかで、参加者が自発的に自分の地域の海岸清掃を始めたいとの相談を受け、その実施に向けサポートした。その結果、継続的に実施してくれる団体が2団体増加。瀬戸内オーシャンズXシンポジウムでは、香川県の沖合から底引き網漁から見える海底ごみについて中継。香川県に於ける海洋ごみ問題の一端を県内外に発信。今後の活動・啓発のポイントの1つとなると考える。県民の清掃活動のニーズがある事はわかっていたので、早めの活動情報の発信や意識を変えるためのイベント開催を積極的に実施した。



2022年に開催予定の瀬戸内国際芸術祭の会場である離島清掃の実施。ICC調査も実施。参加者に学びと体験いただき、海洋ごみ問題を啓発。



地元プロサッカーチーム「カマタマーレ讃岐」のホームゲームで、サポーターとスタジアム周辺清掃活動。ごみ袋配布も行い、サポーターに海洋ごみ問題を啓発。



推進パートナー主催の子育てイベントに参画。家族連れに対して、瀬戸内海の海洋ごみの現状を発信。



瀬戸内オーシャンズX 関連の告知・PR。7/4開催のシンポジウム告知・中継。琴電駅ポスター掲示。四国新聞記事掲載。



高松市が実施しているサンポート・中央通り清掃活動とCFBがジョイント。毎月第一木曜日に周辺企業・団体の方と一緒にCFBチームも清掃活動を実施した。



高松市内のうどん店100店舗周辺をCFBチームが清掃活動を実施した。店舗内にもポスター掲出し、海ごみ問題の啓発も併せて行った。



推進パートナーの店舗で地元の素材を使用したオリジナルジェラートを開発・販売した。オリジナルカップも併せて制作し、店舗やイベント時に販売。



高松市の中心部に位置する丸亀町商店街で1か月間、横断幕・サイドバナー・大型ビジョンによる瀬戸内オーシャンズX 関連事業の啓発を実施した。

メディア露出



5/21「every.フライデー」



6/11「every.フライデー」



7/4「RNC news」



10/19「RNC newsevery.」

その他：TV10本 15秒CM 80本 WEB32本 四国新聞4回 掲載